

関係各位

京都府病虫害防除所長
(公 印 省 略)

病虫害発生予察情報について

下記のとおり発表しましたので、送付します。

発生予察特殊報第 1 号

病虫害名 ビワキジラミ
Cacopsylla biwa
作物名 ビワ
発生地域 京都市の一部

1 発生経過

- (1) 令和 4 年 5 月 1 1 日、京都市内の民家に植栽されたビワの果実や葉にキジラミ類と思われる成虫、幼虫の寄生を確認した。
- (2) 採取した成虫を農林水産省神戸植物防疫所に同定依頼したところ、キジラミ科のビワキジラミと同定された。
- (3) 本種は、国内では平成 24 年に徳島県で初めて発生が確認され、その後、香川県、兵庫県、和歌山県、岡山県、愛媛県および大阪府で発生の報告があり、京都府内での確認は初めてである。

2 形態及び生態

- (1) 本種はカメムシ目の昆虫で、寄生できる植物はビワのみである。
- (2) 成虫の全長は 2.5~3.5mm 程度で、2 対の翅があり、小さなセミのように見える。体は黄褐色で、白色の線状やまだら状の多数の斑紋がある(写真 1)。前翅は透明で、その外縁に沿って黄褐色の不明瞭な小斑紋が 4~5 つ並んでいる(写真 2)。なお、11 月~3 月に発生する成虫では、体の地色や前翅の斑紋が濃くなる傾向があるとされている。
- (3) 幼虫の全長は 2mm 程度で形状は扁平な楕円形、歩行は緩やかである。体色は淡黄色であるが、齢を重ねるごとに褐色味が増す(写真 3)。
- (4) 本種はビワ樹上で 1 年間に 5 回程度世代を繰り返す。春先には花や幼果、新芽で増殖し、成虫が 5~6 月頃に多発生する。盛夏時には成虫が樹冠内部に隠れて休眠状態となる。9 月以降で、枝先に集まって交尾し花蕾に産卵し世代を重ねる。冬季もビワ樹上でみられる。

3 被害の特徴

- (1) 本虫は、幼虫・成虫ともにビワの樹液(師管液)を吸汁する。幼虫は白い水滴状の甘露や白い綿のようなワックス(ろう物質)を排出する(写真 4)。特に甘露には糸状菌(カビ)が発生し、果実が黒く汚損される「すす病」が発生する。
- (2) 被害は果実が肥大・成熟する 5~6 月頃に顕著である。

(3) 果実に袋かけを行う前の3月時点で既に果房や幼果の隙間に寄生している場合が多く、袋かけを行っても果実被害が発生する。

4 防除対策

- (1) 樹を観察し、3月以降の果実のすす病及び5~6月の葉裏の成虫(写真5)を目印に本虫の早期発見に努める。
- (2) 成虫は黄色に誘引されるため、黄色粘着トラップによるモニタリングが有効である。
- (3) 薬剤防除は、収穫後成虫が夏期休眠する前の7月中旬まで、11月以降の摘蕾後、3月の果実袋かけ前に行う。
- (4) 幼虫は花房の奥深くや狭い隙間に潜んでいるため、薬剤が十分にかかるよう11月は摘房・摘蕾後、3月は摘果後に、花房・果房に十分隙間ができた状態でビワ樹全体に丁寧に散布する。

表1 ビワキジラミに登録のある農薬(令和4年6月2日現在)

IRACコード*	農薬名	希釈倍率・使用量	使用回数	使用時期	使用方法	同一成分を含む農薬の総使用回数
1B	スプラサイド乳剤40	1500倍、 200~700リットル/10a	2回以内	開花期まで	散布	2回以内
3A	スカウトフロアブル	2000倍、 200~700リットル/10a	3回以内	収穫3日前まで	散布	3回以内
	ロディー水和剤	2000倍、 200~700リットル/10a	4回以内	収穫前日まで	散布	9回以内 (但し、噴射は5回以内、 散布及びくん煙は合計4回以内)
4A	スタークル顆粒水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤)	2000倍、 200~700リットル/10a	2回以内	収穫前日まで	散布	2回以内
	オールスタースプレー	原液	2回以内	収穫前日まで	希釈せずそのまま散布	2回以内
	モスピラン顆粒水溶剤	2000倍、 200~700リットル/10a	3回以内	収穫前日まで	散布	3回以内
21A	サンマイル水和剤	3000倍、 200~700リットル/10a	2回以内	収穫3日前まで	散布	2回以内
23	モベントフロアブル	2000倍、 200~700リットル/10a	2回以内	収穫21日前まで	散布	2回以内

*IRACコード。殺虫剤の有効成分を作用点と作用機構から分類した番号や記号のことで、本コードが異なる薬剤を使用することにより、同一系統の薬剤の連用を防ぐことができる。



写真1 ビワキジラミ成虫
(全長 2.5~3.5 mm)

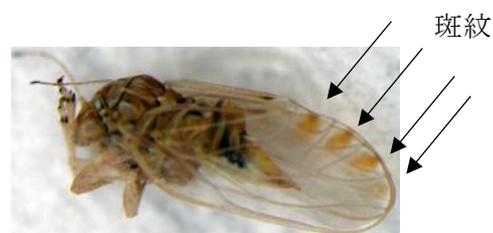


写真2 外縁に沿って黄褐色の不明瞭な小斑紋が4~5つ並んでいる前翅



写真3 ビワキジラミ幼虫
(全長約 2 mm)



写真4 果実上の幼虫(①②)、
白いワックス(③④)
白い甘露(⑤)



写真5 葉裏に寄生するビワキジラミ成虫

<参考文献>

- (1) ビワキジラミ防除のための総合技術マニュアル、農研機構 (2020年11月改訂)